



発行所 飯田市公民館
 編集人 竜丘公民館
 広報委員会
 印刷所 新製版
 製版所 飯田市商工会館内

人口	5501
男子	2625
女子	2876
世帯数	1411
昭和55年11月末現在	

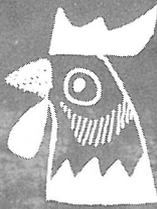
道路網の整備・拡充を

地区民待望の「民俗資料館」建設なるか



謹賀新年

'81



(万寿山から望む初日の出)

▽明けておめでとございます。年が改まり、これからの生活……
 △に夢がふくらみます。「初ゆめ、十年後の竜丘」の記事を載せた館報……
 △「一七八号から、はや十一年目の正月を迎えました。現在の竜丘を見つ……
 △めつつ、更に十年後を占ってみようと思ひます。尚、この「初ゆめ」……
 △は竜丘の発展を願う意味で、非常に希望の要素の色濃いものになって……
 △います。今後の政治・経済に大きく左右されると共に、過去の経過か……
 △……、十年の歳月では、実現が危ぶまれる事柄も含まれているかと思ひ……
 △……ですが、その点御容赦下さい。

△駄科(又は長野原)に保育園新設される。
 △平均寿命の増加による高齢化社会となり、老人に対する施策が実施される。
 △例えば老人大学の充実、老人いこいの家の新設。
 △年金制度の充実
 △養老福祉年金月七万円
 △総合病院の新設

△多数の観光客を集める。
 △桐林・駄科には、りんご梨などの観光農園ができ、観光バスで連日賑う。
 △白井秘境を中心に開発が進み、自然遊歩道ができる。
 △十年後の標準世帯
 △竜丘太郎 四十五才
 △妻と子供二人 〇〇会社
 △勤務 月収五〇万円
 △週五日制 所得税なし
 △税外負担なし

▽謹賀新年、この年賀状も値上げ攻勢には遂に勝てず。今度からは、四十円。ますます筆不精になりそう。
 ▼これからは、電話の夜間割引を使つて、日ごろの御無沙汰を詫びたりして、声の便りが多くなるかも。
 ▼消防にもう少し光を
 近年、消防対策強化地域に指定され、消防団に対する期待は大きく高まっている。詰所の新築とか積載車の配置が行なわれ、だいが消防体制が整ったかと思える。しかし、消防団員自身にとっては、まだ不十分な点が多いのでは。
 ▼詰所にも有線を
 もっとも、設置されている所はあるが、その数は少ない。火事が発生しても、知らないのは詰所にいる消防団員だけ、という事が実際に起きている。緊急行動を命とする場所に、通信手段を今まで欠いて来ているとは、現代のミステリー。なんらかの措置を早急にとる必要がある。
 ▼ユニフォームの改善を
 夜間出勤の場合、現行のものでは色が黒なので目立たず、支障を来たしやすい。この際、現代的なセンスで考え直したらいかか?
 ▼訓練の実質化を
 家庭常備の消火器の正しい知識、使用方法を身につけている消防団員は、どれだけの訓練であるか。「訓練のための訓練」であってはならない。そして、形式化に重点を置くあまり、本来の意義を忘れがちになっている。操法大会のあり方を、話し合ってみるべきではないか。
 ▼会合の数を少なくして、仕事を犠牲にした「消防」であってはならないはず。
 ▼消防は消防の衆にただ任せるのではなく、自分らの問題として協力し合つて取り組まなければ、真の自主防災にはつながらない。

十年後の竜丘

◇道路、交通
 ・大井線(市道二、四号線)が整備拡充されインターチェンジへ接続される。
 ・新天竜橋から時又駅を立体交差でこえて、桐林バ

◇社会教育
 ・地区人口が増え、竜丘を

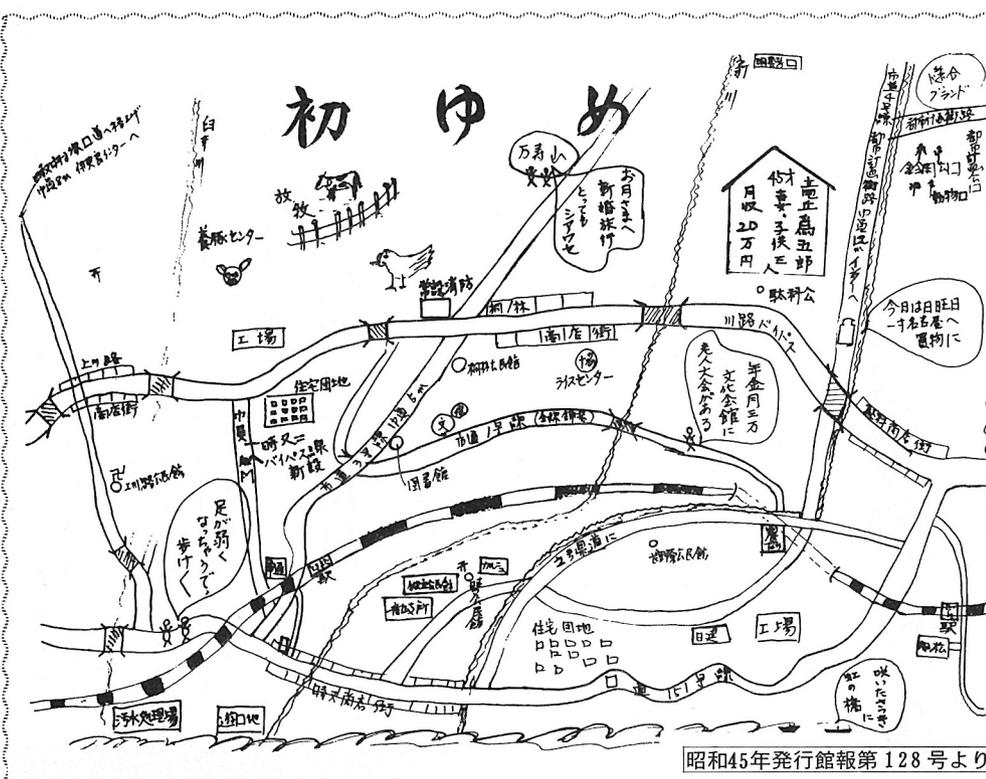
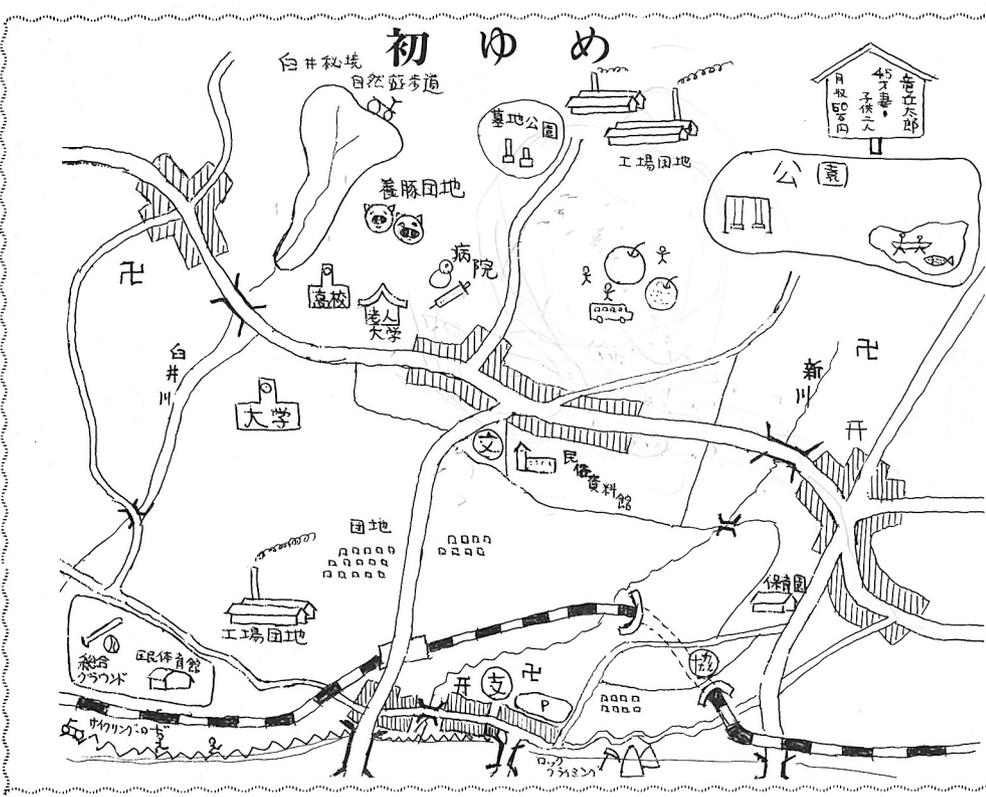
◇農業
 ・平担地の農地転用(宅地等)が進み、水田転作が進む。中・高地帯が基盤整備され、農地に有効に利用され、農道も改良される。

◇福祉
 ・時又の灯ろう流しは、益益盛大になり、費用の全部を市が負担し、中部圏から労働力を必要とする。

◇観光
 ・川路バイパス沿道には、駄科・桐林・上川路商店街ができ、ドライブインなどができ、飲食関係の店が立ち並ぶ。時又商店街は、駐車場を併設したシャレた店舗が軒を連ね、新天竜橋を中心に発展する。

◇商業
 ・川路バイパス沿道には、駄科・桐林・上川路商店街ができ、ドライブインなどができ、飲食関係の店が立ち並ぶ。時又商店街は、駐車場を併設したシャレた店舗が軒を連ね、新天竜橋を中心に発展する。

◇観光
 ・時又の灯ろう流しは、益益盛大になり、費用の全部を市が負担し、中部圏から労働力を必要とする。



昭和45年発行館報第128号より

十年前の「初ゆめ」

◇道路、交通
 ・大井線(市道二、四号線)が整備拡充されインターチェンジへ接続される。
 ・新天竜橋から時又駅を立体交差でこえて、桐林バ

◇社会教育
 ・地区人口が増え、竜丘を

◇農業
 ・平担地の農地転用(宅地等)が進み、水田転作が進む。中・高地帯が基盤整備され、農地に有効に利用され、農道も改良される。

◇福祉
 ・時又の灯ろう流しは、益益盛大になり、費用の全部を市が負担し、中部圏から労働力を必要とする。

◇観光
 ・川路バイパス沿道には、駄科・桐林・上川路商店街ができ、ドライブインなどができ、飲食関係の店が立ち並ぶ。時又商店街は、駐車場を併設したシャレた店舗が軒を連ね、新天竜橋を中心に発展する。

◇商業
 ・川路バイパス沿道には、駄科・桐林・上川路商店街ができ、ドライブインなどができ、飲食関係の店が立ち並ぶ。時又商店街は、駐車場を併設したシャレた店舗が軒を連ね、新天竜橋を中心に発展する。

◇観光
 ・時又の灯ろう流しは、益益盛大になり、費用の全部を市が負担し、中部圏から労働力を必要とする。

本になる

竜丘の無形文化財

「丘の語部たち」二月に発刊

お年寄りに若い頃の地区の事を書いていただき、それを一冊の本にまとめた「丘の語部たち」―古老の語る竜丘―が出来上がり、今年二月に刊行することになった。

これは、忘れられてしまっ

た。これは、忘れられてしまっ

た。これは、忘れられてしまっ

た。これは、忘れられてしまっ



随想リレー

(117回)

消防について 記せ、と係の方

から言われ、玄

関の横の居間に

て、ペンを取る。この居間

の片隅に13年間ハッピを掛

けて有った所を、ふと見上

げる。ハッ

ピが無い、

やれやれ消

防を終った

のだと、改

ためて思う

今日この頃

ハッピを脱いで……

桐林 高島勝秀

私は幼い頃、父が他界し

てしまった。それ以後私は

近所の皆様に大変迷惑をか

けてしまった。そんな状態

のなか、私の玄関にハッピ

が届いた。私は消防入団に

とまどった。仕事をもちな

がら消防。又、日曜は訓練

が多くあり、自分の時間が

すの、常の厳しさを、打

戦いすんで筋肉疲れ

はじけた区民の力と声援

昨年の十一月二日・竜丘

小学校校庭に於て、地区市

民運動会が行なわれた。

この日は初冬を想わせる

肌寒さの中で、それでも年

に一度、地区民が一堂に会

し、スポーツに親しみ楽し

い日にしようと、盛り上り

をみせた。

とかく、動きの激しい種

目、体力を必要とする種目

が多い中で、本大会初めて

試みられた「ゲートボール」

は、65才以上の選手で行な

われ、分館のために、孫の

声援に答えようと競われた

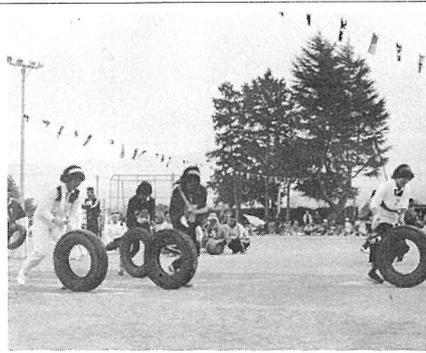
こういっ種目は、「多

数参加」の点でよい傾向で

あると思う。

応援席では、太鼓・ホイ

ッスル・小旗や拍手での応



運動会は、一日だけのものになっ

青年会

歌声高らかに

八年ぶりの県青年文化祭

素晴らしい明日は待っ

ていたってこない。素晴し

い恋人は出掛けてって捜そ

う……

これは去る十一月二十九

日、伊那市民会館で行なわ

れた、第十六回長野県青年

文化祭コーラス部の部で、私

達竜丘青年会が実に八年ぶ

りに参加した時の模様です

先に行なわれた飯田市青年

グループ紹介

今回のグループ紹介は、

竜丘少年野球教室にスポッ

トをあててみました。

竜丘少年野球教室は、五

十二年十二月に結成されて

以来、満三年を迎えました。の掛

現在小学校四年生

から六年生、三十四

名で構成されています。

今シーズンは、公

式大会において実

一回とすばらしい成績をお

さめ、史上初の「四冠王」

に輝き、めざましい活躍が

りを示しました。

竜丘は、はげめけた選手は

いないが、チームワークが

非常に良かった。さらに指

導者の方針が徹底しており

野球のセオリーが他チ

今シーズンは輝かしい成

待するものです。

ガッツで勝負

竜丘少年野球教室

に比べ身につけていたと高

い評価を得ています。

野球はもとより人気の高

いスポーツです。最近のち

よっとした少年野球ブーム

は、高校野球・プロ野球の

心の子供に、④礼儀

の向上を掲げ、

さらにはびのびと

おもいきったプレ

ーがで

様、指導さ

れています。

このこと

は当然日常

生活の中で

生きてくることであり、少

年野球教室の基本的な意義

であると思います。

多くの子供達を野球を通

してどう指導し、どう育て

あげるか、大いに指導性が

発揮されるところであり、

保護者の協力は欠かせない

ものとなっています。

今シーズンは輝かしい成

待するものです。

あの人のこの人

十月十五日、十二月十日届出

- 木下 淳 上川路
- 多田井玲子 上久堅より
- 古田 勝美 下条村
- 前島かの子 桐林より
- 知久一實 松川町
- 林 恵美子 桐林より
- 前島 治 上村より
- 下平とみ子 桐林
- 下平 雅博 科
- 上松みどり 科
- 清水 弘樹 龍江
- 原 久子 時又より
- 伊藤 正三 泰阜村
- 鈴木三枝子 科
- 橋本 茂 鎌倉市より
- 小坂田政美 明石市より
- ◎永遠に幸あれ
- 楢 克司 時又
- 後田 弘美 松尾より
- 幾代 伸一 科
- 木村 陽子 鳥取市より
- 橋本 茂 鎌倉市より
- 小坂田政美 明石市より

消防団人事

分団長 伊原 聡(時)

副分団長 小林徳郎(駄)

消防部長 下平幹雄(駄)

庶務部長 中島武津雄(桐)

民生委員人事

退任 林 順三(桐林)

就任 橋本 慶道(桐林)

編集後記

昭和五十六年の幕が開き

ました。今年も多難な年と

予想されます。西の年は過

去にも政治的に大きな出来

事の起きた年と聞きなす。

裏日本では豪雪災害に悩ま

され気象も昨年より狂い

ばなし。竜丘の皆さんには

良い年でありませう。



(優勝に胸を張って……)